



相愛大学音楽学部・相愛高等学校音楽科・相愛大学附属音楽教室

相愛オーケストラ 第76回定期演奏会

ヴィヴァルディ / 弦楽のための協奏曲 ニ長調 RV 121

Antonio Vivaldi / Concerto for Strings in D major, RV 121

I.Allegro molto II.Adagio III.Allegro

チャイコフスキー / 弦楽セレナーデ ハ長調 Op.48

Pyotr Il'ich Tchaikovsky / Serenade for Strings in C major, Op.48

I.Pezzo in forma di sonatina:Andante non troppo - Allegro moderato II.Waltz: Moderato (Tempo di valse)

III.Élégie:Larghetto elegiaco IV.Finale(Tema russo):Andante - Allegro con spirito

ハチャトゥリアン / 組曲『仮面舞踏会』より「ワルツ・マズルカ・ロマンス・ギャロップ」

Aram Il'ich Khachaturian / Masquerade Suite

I.Waltz III.Mazurka IV.Romance V.Galop

チャイコフスキー / 交響曲第6番 ロ短調 Op.74「悲愴」

Pyotr Il'ich Tchaikovsky / Symphony No. 6 in B minor, Op.74, "Pathétique"

I.Adagio - Allegro non troppo II.Allegro con grazia III.Allegro molto vivace IV.Finale:Adagio lamentoso

指揮:円光寺 雅彦 上田 真紀郎 管弦楽:相愛オーケストラ



ザ・シンフォニー・ホール

2021年10月29日(金)18時30分開演(17時30分開場)

円光寺 雅彦

Photo © 三浦興一

上田 真紀郎

入場料: 当日3,000円/前売2,500円(いずれも税込)

(全席当日指定:16時30分より座席指定券と交換)

*会場整備の都合上、座席に関するご希望には添いかねます。*ご来場いただく際は、マスクの着用や手洗い、手指の消毒等の取扱いにご協力をお願い致します。

*咳などの風邪症状、発熱等体調不良のある方については、ご来場をご遠慮ください。*未就学児童のご入場はご遠慮いただいております。

チケット:ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(10:00~18:00 火曜定休)

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、営業時間が変更となる場合がございます。

主催:相愛大学 お問い合わせ:相愛大学 オーケストラ合同研究室 06-6612-3954 www.soai.ac.jp 後援:毎日新聞社

相愛オーケストラ Soai Orchestra

相愛オーケストラは1956年に創設。サイトウ・キネン・オーケストラにその名をとどめる名教育者、故斎藤秀雄教授の薰陶を受け、現在もその独自の指導法を継承しています。大きく5つの部門から構成され、相愛大学生及び相愛高校音楽科生による大編成の管弦楽「相愛シンフォニーオーケストラ」、相愛大学音楽学部弦楽器専攻生による「相愛ストリングオーケストラ」、小学生から高校生による弦楽器を主体とする「相愛ジュニアオーケストラ」、そして相愛大学音楽学部管打楽器専攻生による「相愛ウインドオーケストラ」、また2018年4月に相愛大学大学院音楽研究科が設置されたことを機に、大学院生、専任教員、卒業生などを中心とした「相愛フィルハーモニア」が新たに加わり総勢350名を擁するまでに発展してきました。相愛オーケストラは秋にはザ・シンフォニーホールにて、また春には南港ホールにて選抜ソリストを迎える定期演奏会を華やかに開催しています。さらに、相愛ウインドオーケストラもザ・シンフォニーホールにて定期演奏会を開催しています。



指揮者陣にはイギリスでエリザベス女王より大英勲章を受けられた尾高忠明客員教授をはじめ、円光寺雅彦、梅田俊明、小林恵子の諸氏が名を列ねています。

これまで、関西圏はもちろん沖縄や中国、四国、東海、北陸に至る各地で演奏旅行を行ったほか、海外へも「相愛ジュニアオーケストラヨーロッパ演奏旅行」を3度にわたり敢行、訪れたロシア、ポーランド、ドイツ、イタリア、いずれの地においても絶賛を博しました。2008年には相愛学園創立120周年を記念し「相愛オーケストラヨーロッパ公演」をデュッセルドルフ、ワルシャワ、ミラノ各都市にて、また2010年には中国・瀋陽にて公演を行い、いずれも絶大な賞賛を得ています。2013年には、第60回定期演奏会を迎え、相愛学園の総力を結集した「第九」を演奏し、幅広い層から絶賛されました。2014年には大阪での定期演奏会を含めた、福岡・広島・岡山の各地を巡る「相愛オーケストラ西日本ツアー」、2015年には「相愛ジュニアオーケストライタリア演奏旅行」、2017年、2018年には「相愛ジュニアオーケストラ淡路島公演」、2019年には「相愛ジュニアオーケストラ瀬戸内ツアー」を行い、いずれも好評を博しました。

円光寺 雅彦



指揮 *Masahiko ENKOJI, Conductor*

1954年東京生まれ。桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学し、オマール・スヴィトナー氏に師事。

1981年9月に帰国後、東京フィルハーモニー交響楽団副指揮者に就任。1986年より同団指揮者となり、1991年3月までその任を務める。

1989年より1999年3月まで、仙台フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者としてオーケストラの飛躍的な発展に貢献。東京特別公演のライブをはじめ両者の演奏は多数CD化されており、その演奏からもオーケストラと指揮者の密接な関係を窺う事ができる。

1998年5月より2001年4月まで正指揮者を務めた札幌交響楽団との取り組みは、2000年にサントリーホールにおける東京公演を指揮して好評を博すなど高く評価され、2011年4月から2019年3月までは名古屋フィル正指揮者として数多くの名演を共にしてきた。

NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、新日本フィル、大阪フィル、広島交響楽団、九州交響楽団をはじめとするほとんどの国内オーケストラ、海外では1992年スマタナホールにおけるブラハ交響楽団定期演奏会への客演をはじめ、1994年BBCウェルズ交響楽団、1995年にはドミニー・キタエンコからの招きによりノルウェーのベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団、1998年1月にはフランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性と適確な指揮で多くの聴衆を魅了している。

NHK「名曲アルバム」や「おーいニッポン」「あなたが主役～音楽のある街で」「あなたの街で夢コンサート」「コズミック フロント☆NEXT」等の番組にも定期的に出演など、幅広い活躍を続けている。

上田 真紀郎



指揮 *Makio UEDA, Conductor*

相愛大学音楽学部器楽学科ヴァイオリン専攻卒業。在学中、「若い人のためのサイトウ・キネン室内楽勉強会(現:小澤国際室内楽アカデミー奥志賀)」に参加し、室内楽を今井信子、ロバート・マンの両氏に、弦楽合奏を小澤征爾氏指揮のもとに学ぶ。

大学卒業後、京都フィルハーモニー室内合奏団の客演コンサートマスターを務める。その後ドイツで研鑽を積み、ヨーロッパ各地での音楽祭やコンサートに多数出演。国内において、小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトや、世界的なチェロ奏者M.ロストロボーヴィチ氏率いるオーケストラ「キャラバン」、東京・春・音楽祭、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団などのオーケストラメンバーとして出演を重ねている。

これまでにヴァイオリンを西薗真理、渡辺美穂、小栗まち絵、朝枝信彦の各氏に、ヴィオラを竹内晴夫氏に師事。

相愛ジュニアオーケストラの指揮は、毎年3月に行われる発表演奏会の他、「イタリア演奏旅行(2015年)」、「淡路島公演(2017,18年)」、「瀬戸内演奏ツアー(2019年)」などにおいて務め、それぞれ現地にて好評を博す。

現在、指揮者、音楽教育者、ヴァイオリン指導者として、相愛大学音楽学部非常勤講師、相愛オーケストラ指揮者、兵庫県立西宮高等学校音楽科非常勤講師、西宮ジュニアオーケストラ指揮者、天理教音楽研究会講師、天理高等学校芸術分野および弦楽部講師など積極的に後進の指導を行っており、千里フィルハーモニア・大阪のトレーナー、南大阪管弦楽団の指揮者を務めている。

相愛大学ホームページ(www.soai.ac.jp)
にてチケットの扱いなど
当演奏会のご案内をしております

右QRコードよりアクセスしてください



～ご来場の皆さまへお願い～

*会場整備の都合上、座席に関するご希望には添いかねます。

*ご来場いただく際は、マスクの着用や手洗い、手指の消毒等の敢行にご協力をお願い致します。

*咳などの風邪症状、発熱等体調不良のある方については、ご来場をご遠慮ください。

*公演の妨げとなる判断する行為を行った場合は、退場いただく場合がございます。

*写真撮影および映像撮影、録音は禁止致します。該当する行為を見つけた場合、撮影・録音データの削除の上ご退場いただくこともあります。